

令和 6 年度

9 月補正予算

事業概要説明資料

令和 6 年 9 月 2 0 日

目 次

(危機管理部)	
令和6年能登半島地震を踏まえた孤立対策の強化 . . .	1
(環境生活部)	
ツキノワグマによる被害防止対策の推進	2
大阪・関西万博「自治体参加催事」に向けた取組みの 推進	3
(健康福祉部)	
障がい者の工賃向上の推進	4
(農政部)	
農業用施設の防災・減災対策の推進と豪雨被害への早急 な対応	5
(林政部)	
地震・豪雨などに備えた林道や治山施設の防災・減災 対策の推進	6
(県土整備部)	
暮らしの安全・安心確保対策の推進	7
豪雨による公共土木施設被害への早急な対応	8
(都市建築部)	
暮らしの安全・安心確保に向けた街路事業の推進 . . .	9
県営都市公園の安全・安心確保対策の推進	10

所 属	危機管理部危機管理政策課		
係 名	原子力防災係	内線	2822
	防災情報管理係		2818

令和6年能登半島地震を踏まえた孤立対策の強化

1 事業費	20,966 (0 → 20,966)		
	【財源内訳】	【主な用途】	
	国庫	14,361	補助金 14,361
	一般財源	6,605	備品購入費 4,813

2 背景・事業目的

令和6年能登半島地震では、土砂崩れ等による道路の寸断、通信の途絶が発生した。本県でもこうした事態に備え、大規模災害が発生した際の避難経路や通信手段を確保するため、施設や設備を新たに整備し、孤立対策の一層の強化を図る。

3 事業概要

新 (1) 原子力複合災害発生時における避難経路の確保 (14,361 千円)

地震等に起因する原子力複合災害発生時において、土砂崩れ等による避難経路の交通遮断に備え、住民の避難に用いるヘリコプターの離着陸場の整備を支援する。

- ・補助事業者：揖斐川町
- ・事業内容：基本計画の策定
- ・補助率：10/10

新 (2) 可搬型衛星通信設備の導入 (6,605 千円)

災害により電力や通信が途絶した際、被害状況を迅速に把握し、必要な支援を要請するための連絡手段として、持ち運びが可能な衛星通信設備を導入する。

- ・導入台数：6台（県庁及び各圏域1台）

(款) 2 総務費 (項) 6 防災費 (目) (1) 防災総務費 (明細書事業名) ○防災運営費 防災対策費	(款) 2 総務費 (項) 6 防災費 (目) (1) 防災総務費 (明細書事業名) ○防災行政無線整備費 防災行政無線整備費
---	---

所 属	環境生活部環境生活政策課		
係 名	生物多様性係	内線	2921

新 ツキノワグマによる被害防止対策の推進

- 1 事業費 5,000 (0 → 5,000)
【財源内訳】 国庫 5,000
【主な使途】 委託料 4,967 (業務委託)

2 背景・事業目的

県では、ツキノワグマと人間の軋轢を軽減することを目的とした第二種特定鳥獣管理計画を策定し、生息状況調査や被害防止対策を実施している。

昨年度、県内においてツキノワグマによる人身被害が多発したことや、令和6年4月に環境省がツキノワグマを指定管理鳥獣（※）に指定したことから、人の生活圏周辺での被害防止対策をより効果的に行うための調査等を実施する。

※指定管理鳥獣

集中的かつ広域的に管理を図る必要があるものとして、国が指定する鳥獣のことで、これまでにニホンジカ及びイノシシが指定されている。

昨年度、全国の人身被害が過去最多となったことから、ヒグマ、ツキノワグマが新たに指定された。

3 事業概要

ツキノワグマの出没防止対策に向けた調査等の実施（5,000千円）

ツキノワグマの食性を把握するため、体毛や糞便を調査・分析する。

また、出没、捕獲、植生等の情報を地図に重ねてマッピングし、被害防止対策の検討にあたっての指標とする。

(款) 4 衛生費 (項) 6 環境管理費 (目) (2) 環境管理推進費
(明細書事業名) ○鳥獣保護費
有害鳥獣等対策費

所 属	環境生活部県民文化局文化創造課		
係 名	文化交流係	内線	3126

新 大阪・関西万博「自治体参加催事」に向けた取組みの推進

- 1 事業費 4,055 (0 → 4,055)
- | | |
|------------|------------------|
| 【財源内訳】 | 【主な使途】 |
| 一般財源 4,055 | 委託料 3,973 (業務委託) |
| (債務負担行為追加 | 令和6～7年度 81,000) |

2 背景・事業目的

大阪・関西万博において開催する自治体参加催事に向けて、「清流の国ぎふ総文2024」及び「『清流の国ぎふ』文化祭2024」の成果を踏まえながら、清流流域で育まれてきた「清流の国ぎふ」の魅力を国内外へ発信するための取組みを推進する。

3 事業概要

大阪・関西万博「自治体参加催事」の開催準備 (4,055千円)

来場者が本県の魅力に触れ、万博のコンセプトである「心を震わせ、未来を動かす」ためのきっかけづくりに資する催事を実施するため、具体的な演出の検討や当日の円滑な催事進行に資する運営計画の策定など、催事に係る準備を行う。

[会 期] 令和7年6月9日(月)～6月10日(火) 2日間

[会 場] EXPOホール「シャインハット」

[事業費] 令和6年度：4,055千円 (開催準備)

令和7年度：81,000千円^(※) (開催準備及び当日運営)

(※)債務負担行為額

(款) 2 総務費	(項) 2 企画開発費	(目) (2) 企画調査費
(明細書事業名) ○総合文化推進費	総合文化行政施策推進費	

所 属	健康福祉部障害福祉課		
係 名	社会参加推進係	内線	3482

障がい者の工賃向上の推進

1 事業費	24,193 (0 → 24,193)		
	【財源内訳】	【主な用途】	
	国庫	24,059	補助金 24,193
	一般財源	134	

2 背景・事業目的

障がい者が地域で自立した生活を送るためには、障がい者就労施設における働きやすい環境整備や作業能率の向上、農福連携による農産物の販売力強化等により、一層の工賃の向上を図ることが必要である。

3 事業概要

新 (1) 農福連携プラス(※)の推進(12,883千円)

地元商業施設と連携した販売ルートの開拓など、更なる農福連携の推進に意欲的な障がい者就労施設等に対し、マッチングやICT機器等の導入をコーディネーターの伴走により一括して支援する。

[補助率] 10/10

※農福連携プラス

今までの農業等や福祉との連携だけでなく、観光業や商工業等、地域の資源を活用した連携により、農福連携が更に推進される取組みのこと。

新 (2) 工賃向上に資する生産設備の導入支援(10,910千円)

障がい者就労施設の工賃向上に資する取組みを推進するため、生産設備の導入を支援する。

[補助率] 10/10

新 (3) 障がい特性に配慮したICT機器等の導入支援(400千円)

障がい者就労施設等において、音声入力ソフトの導入など、障がい特性に配慮したICT機器の導入を支援する。

[補助率] 3/4

(款) 3 民生費	(項) 1 社会福祉費	(目) (4) 障害者福祉費
(明細書事業名) ○障害者自立支援費	障害者自立支援費	

所 属	農政部農地整備課		
係 名	農地・農道係、総合整備係、 農地防災係、ため池防災係	内 線	4241、4242、 4243

農業用施設の防災・減災対策の推進と豪雨被害への早急な対応

1 事業費 910,000 (395,000 → 1,305,000)

【財源内訳】

【主な使途】

国庫	165,000	工事請負費	736,364
県債	573,800	補助金	100,000
分・負	94,387	委託料	10,000
一般財源	76,813		

2 背景・事業目的

農地や民家等への被害を防止するため、能登半島地震で明らかとなった課題や近年多発する集中豪雨などを踏まえ、農業用ため池や水路の整備を推進するとともに、災害時に主要道路の迂回路として機能する農道整備を推進する。

また、令和6年5月の大雨により大きな被害を受けた農業用施設及び令和6年8月の台風10号による大雨で被害を受けた農地や農業用施設の復旧を図る。

3 事業概要

新 (1) 農業用ため池や水路の整備

- ・ 県営ため池防災対策事業 (568,000 千円)
中津川市千旦林地内 他

新 (2) 災害時に主要道路の迂回路として機能する農道整備

- ・ ふるさと農道整備事業 (132,000 千円)
郡上市八幡町初音地内 他

(3) 農業用施設の復旧整備 (令和6年5月大雨関連)

- ・ 県営特定農業用施設等災害復旧事業 (110,000 千円)
下呂市萩原町跡津地内

(4) 農地や農業用施設の復旧支援 (令和6年8月台風10号関連)

- ・ 団体営農地等災害復旧事業 (100,000 千円)
養老町石畑地内 他

(款) 6 農林水産業費 (項) 4 農地費 (目) (7) 農地防災事業費
(明細書事業名) ○単独事業 県営ため池防災対策事業費 他

(款) 11 災害復旧費 (項) 1 農林水産施設災害復旧費 (目) (1) 農地災害復旧費
(明細書事業名) ○公共事業 県営農地災害復旧費 他

所 属	林政部森林経営課			林政部森林保全課		
係 名	林道係	内線	4387	治山係	内線	4416

地震・豪雨などに備えた林道や治山施設の防災・減災対策の推進

1 事業費 1,017,867 (65,000 → 1,082,867)

【財源内訳】

国庫 214,997
 県債 738,700
 一般財源 64,170

【主な使途】

工事請負費 733,000
 補助金 251,669

2 背景・事業目的

能登半島地震で明らかになった課題や将来に発生が危惧される大規模地震、異常気象により近年多発する集中豪雨を踏まえ、災害リスクが高く早急な対策が求められる森林において治山施設及び林道の整備を推進し、山地防災力の強化を図る。

また、令和6年8月の台風10号等により被災した森林及び林道の復旧整備を早期に実施する。

3 事業概要

(1) 林道災害の復旧と災害に強い林道整備の推進

・林道災害復旧費 (217,867 千円)

揖斐川町外津汲地内 他

新・県単林道開設等事業費 (緊急県単事業) (47,300 千円)

関ヶ原町関ヶ原、白川村馬狩地内

新 (2) 山地災害の復旧と事前防災対策

・治山事業費 (緊急県単事業) (752,700 千円)

大垣市上石津町、揖斐川町坂内川上地内 他

(款) 6 農林水産業費 (項) 5 林業費 (目) (4) 林道費 (明細書事業名) ○単独事業 林道開設等事業費
(款) 6 農林水産業費 (項) 5 林業費 (目) (5) 治山費 (明細書事業名) ○単独事業 治山事業費
(款) 1 1 災害復旧費 (項) 1 農林水産施設災害復旧費 (目) (2) 林業用施設災害復旧費 (明細書事業名) ○公共事業 林道災害復旧費

所 属	県土整備部 道路建設課／道路維持課／河川課／砂防課			
係 名	改良係	企画・市町村道係／ 安全防災係／維持管理係	改良係／維持係	砂防保全係
内 線	4585	4614/4624/4622	4637/4633	4653

新 暮らしの安全・安心確保対策の推進

1 事業費 8,050,000 (0 → 8,050,000)

【財源内訳】

【主な用途】

県債	6,133,300	工事請負費	7,452,700
分・負	105,000	委託料	165,100
一般財源	1,811,700		

2 背景・事業目的

県民の暮らしの安全と安心を守るため、能登半島地震で明らかとなった課題を踏まえ、インフラ施設の機能強化や迅速かつ円滑な応急復旧を実施するための体制を拡充する。

また、浸水被害をもたらした台風10号や集中豪雨、大雪等の自然災害の頻発化・激甚化に備えるため、防災・減災対策の充実強化を図る。

3 事業概要

(1) 能登半島地震を踏まえた防災・減災対策 (3,108,000 千円)

○緊急輸送道路等の機能強化 (橋りょうの段差対策、斜面对策等)

(主)岐阜南濃線 (海津市)、(主)白川福岡線 (白川町)、

(一)下山名丸線 (下呂市)、(一)御岳山朝日線 (高山市) 他

○災害時応急対策用資機材の追加配備

○河川、砂防施設の機能強化 (護岸修繕、砂防施設修繕等)

岩戸川 (岐阜市)、土岐川 (瑞浪市)、木曾屋川 (揖斐川町)、

力山 (関市) 他

(2) 集中豪雨等の自然災害への備え (4,942,000 千円)

○緊急輸送道路等の防災・減災対策 (舗装補修、冬期通行確保対策等)

(国)257号 (恵那市)、(国)365号 (関ヶ原町)、(国)471号 (飛騨市)、

(主)江南関線 (各務原市)、(主)大垣一宮線 (安八町)、

(一)羽島稲沢線 (羽島市) 他

○河川の防災・減災対策 (堤防の強化対策、堆積土砂の除去等)

杭瀬川 (大垣市、池田町)、庄川 (白川村) 他

○砂防施設の防災・減災対策 (溪流の保全対策、堆積土砂の除去等)

那比川 (郡上市)、^{はじかだに}初鹿谷 (本巣市) 他

(款) 8 土木費	(項) 2 道路橋りょう費	(目) (2) 道路橋りょう維持費	他
(明細書事業名)	○単独事業		
	道路維持修繕費		他

所 属	県土整備部 砂防課		
係 名	災害対策係	内線	4657

豪雨による公共土木施設被害への早急な対応

1 事業費	1, 998, 719 (4,353,053 → 6,351,772)		
	【財源内訳】	【主な使途】	
	国庫	1,149,822	工事請負費 1,720,361
	県債	815,000	委託料 256,900
	一般財源	11,330	
	その他	22,567	

2 背景・事業目的

令和6年8月の台風10号等による大雨により、護岸の一部流出や道路路側の崩壊などの被害を受けた公共土木施設について、早急に復旧を図る。

3 事業概要

【事業別補正額】

○道路橋りょう災害復旧費	392,018 千円
○河川災害復旧費	1,350,550 千円
○砂防災害復旧費	3,871 千円
○災害復旧調査費・事務費	252,280 千円

【(参考) 台風10号による公共土木施設の被害額 (9月5日現在)】

被害区分	箇所	被害額(千円)	主な被災箇所
道路橋りょう	2	150,000	(一) 神原揖斐川線 (揖斐川町)
河 川	23	980,000	一級河川 小畑川 (養老町)
砂 防	2	20,000	普通河川 須谷 (大垣市)
計	27	1,150,000	

(款) 11災害復旧費 (項) 2土木施設災害復旧費 (目) (1)土木施設災害復旧費 他
(明細書事業名) ○公共事業
道路橋りょう災害復旧費 他

所 属	都市建築部都市整備課		
係 名	街路係	内線	4741

新 暮らしの安全・安心確保に向けた街路事業の推進

1 事業費	200,000 (0 → 200,000)		
	【財源内訳】	【主な使途】	
	県債	144,000	工事請負費 200,000
	分・負	40,000	
	一般財源	16,000	

2 背景・事業目的

安心して暮らせるまちづくりに向け、能登半島地震で明らかとなった課題などを踏まえ、避難や救援・支援活動に資する道路の整備を速やかに実施する。

3 事業概要

避難や救援・支援活動に資する道路の整備 (200,000 千円)

(都) 犬山東町線バイパス (各務原市)

(都) 大野揖斐川線 (揖斐川町)

(款) 8 土木費	(項) 5 都市計画費	(目) (2) 街路事業費
(明細書事業名) ○単独事業 街路事業費		

所 属	都市建築部都市公園・交通局都市公園課		
係 名	企画推進係	内線	4914

新 県営都市公園の安全・安心確保対策の推進

1 事業費	250,000 (0 → 250,000)		
	【財源内訳】	【主な用途】	
	県債	127,000	委託料 15,000
	一般財源	123,000	工事請負費 235,000

2 背景・事業目的

経年劣化の進行や災害の発生により破損した施設を速やかに改修し、来園者に安全・安心な空間・サービスを提供する。

3 事業概要

県営都市公園施設の緊急対策（250,000 千円）

- ・ 養老公園 養老天命反転地記念館ガラス修繕工事
 - ・ 各務原公園 老朽化遊具改修工事
 - ・ 世界淡水魚園 噴水設備改修工事
 - ・ ぎふワールド・ローズガーデン 茶室修繕工事
 - ・ ぎふ清流里山公園 老朽化園路改修工事
 - ・ 岐阜県百年公園 老朽化園路改修工事
- 他

(款) 8 土木費 (項) 5 都市計画費 (目) (4) 都市公園費 (明細書事業名) ○単独事業 都市公園整備費
--